令和５年12月６日

各位

工業技術研究所富士工業技術支援センター

工業技術研究所富士センター協議会

**令和５年度第２回紙パルプ技術セミナー開催のお知らせ**

　貴社ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より富士工業技術支援センターの業務に御協力いただきありがとうございます。さて、令和５年度第２回紙パルプ技術セミナーを下記により開催いたします。今回は、昨年度開催で多くの参加者にお集まりいただいた、古紙需給の最近の動向、今後の展望についてセミナーを予定しております。業務御多忙中のことと存じますが、多数御参加下さいますよう御案内申し上げます。

記

１　日時 令和６年２月１日（木）　14:00～15:30

２　場所 富士工業技術支援センター　大研修室

３　参加費 無料

４　定員 50名程度

５　内容及び講師

（13:30～14:00）　受付

（14:00～14:05）　主催者挨拶

（14:05～15:30）　技術セミナー

 テーマ：　「最近の古紙需給状況と今後の展望」

 講演者：　公益財団法人古紙再生促進センター 業務部業務課

担当課長 吉田和正 氏

要旨：　コロナウイルス感染拡大の影響などによる長引く社会経済全体の低迷、二年目を迎えたロシアによるウクライナへの軍事侵攻による資源価格の高騰、物流の2024年問題など紙パルプ業界は非常に厳しい経営環境となっています。再生紙を多く生産する県内製紙産業においては、日々変化している古紙の需給状況を把握して将来を考えることはとても重要です。本セミナーでは、（公財）古紙再生促進センターによる調査結果などから最近の古紙動向や今後の見通しについて解説します。

６　申込方法

１月25日（木）までに電子メール（宛先：fk-seishi@pref.shizuoka.lg.jp）で会社／団体名、電話番号、電子メールアドレス、参加者氏名を記入してお申し込みください。電子メールを受信、参加者名簿に登録した後に登録完了の返信メールを送信いたしますので、電子メール送信後、数日経過しても返信メールが届かない場合にはお電話（0545-35-5190）にて御連絡ください。

電子メールが難しい場合にはFAXでお申し込みいただいても結構です。

なお、申し込み後に参加できなくなった場合には必ず御連絡をいただきますようお願いいたします。

※定員を超えた場合にはお断りすることがあります。また、同一企業様から多数の参加希望がある場合には調整をさせていただく場合があります。

以上

|  |
| --- |
| 担　当富士工業技術支援センター製紙科　深沢、河部電話 ０５４５－３５－５１９０FAX ０５４５－３５－５１９５電子メール　fk-seishi@pref.shizuoka.lg.jp |

－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－

**できるだけ電子メールでお申し込み下さい。**

電子メール：　**fk-seishi@pref.shizuoka.lg.jp**（本文に各項目を記載して下さい。）

（FAXの場合は切り取らずにそのまま御返信下さい。）

**第２回紙パルプ技術セミナー参加申込書（１月25日締切り）**

**令和６年２月１日（木）開催**

FAX：　**０５４５－３５－５１９５**

|  |  |
| --- | --- |
| 会社／団体名 |  |
| 電話番号 |  |
| 電子メールアドレス |  |
| 参加者氏名１ |  |
| 参加者氏名２ |  |
| 参加者氏名３ |  |